

留学相談でよくあるご質問への回答集です。

留学全般に関しては「留学ハンドブック」をご活用ください。

留学ハンドブック

<https://www.twcu.ac.jp/main/features/english/international/study-abroad/support.html>

## 留学全般について

### Q1. 在学中に留学がしたいのですが、何から始めたらいいですか？

A. まずは、留学したい理由、留学したい時期・期間について考えてください。上記の内容が決まったら、留学先で必要な本学の成績(GPA)と語学基準を調べ、出願条件を満たすよう準備してください。

### Q2. 留学の種類について教えてください。

A. 本学の制度には協定校留学と認定校留学があります。

協定校留学は本学と協定を結んでいる海外の大学へ留学します。認定校留学は、留学したい大学が本学と協定を結んでいない場合、ご自身の方で入学許可をもらい本学の方へ認定をお願いする留学制度です。

### Q3. 留学期間はどのように決めますか。

A. 期間は半期(1学期間)と、1年(2学期間)のどちらかを選べます。

### Q4. 留学先では何を勉強しますか？

A. 本学の留学は現地の言語を学ぶ留学ではありません。現地語を使って留学先の大学で、東京女子大学での専攻分野を学びます。

### Q5. 留学先はどうやって決めたらいいですか？

A. 興味のある国、都市などから絞り込む方法や、留学先の大学で履修できる科目などから絞り込む方法があります。行きたい都市であっても、希望先の大学が自分の学びたい科目を提供しているかを確認して決めるようにしてください。

2～4年次の後期から留学を希望する場合、英語圏は北半球の大学、アジア圏は韓国・中国・台湾・タイの大学が対象になります。3～4年次の前期から留学を希望する場合、英語圏は南半球の大学、アジア圏は韓国・中国・台湾の大学が対象になります。

### Q6. 何年生で留学できますか？

A. 協定校留学と認定校留学は、2年次から4年次の在籍中に留学することが可能です。最も多いのは2年次後期からですが、4年次に留学する方もいます。

### Q7. 留学する場合、4年間で卒業できますか？

A. 本学でのご自身の履修状況によりますが、2年次後期に出発する場合、4年間で卒業できる可能性は高いです。

### Q8. 出発時期はいつになりますか？

A. 英語圏の場合、イギリス、アイルランド、アメリカ、カナダの大学は秋出発(本学の後期にあたる時期)で、8月下旬から9月上旬に出発します。オーストラリア、ニュージーランドの大学は春出発(本学の前期にあたる時期)で、2月に出発します(オーストラリアには秋出発も可能な留学先が2校あります)。アジア圏は春出発と秋出発があり、大学によって異なります。

## 費用について

### Q9. 協定校留学の場合、費用はどのくらいかかりますか？

A. 基本的には「本学の学費＋留学先の学費＋現地滞在費＋渡航費＋その他経費(VISA申請費・保険費用・生活費など)」がかかります。

ただし、学生交換が成立している大学\*は、留学先の学費が免除されるので、「留学先の学費」はかかりません。一方、学生交換が成立していない大学は「国際交流奨学金」の対象になるので、「本学の学費」から奨学金額が値引きされます。

\*学生交換が成立している大学は、韓国の誠信女子大学校、中国の上海外国語大学、台湾の東海大学、輔仁大学、台湾師範大学文學院、タイのシーナカリンウィロート大学の6校です。

### Q10. 学内の奨学金にはどんなものがありますか？

A. 協定校留学(授業料相互免除なしの大学)・認定校留学には「国際交流奨学金」があります。学内出願時に願書を提出することで応募できます。

世界大学ランキング100位以内の大学に1年間留学する場合は「新渡戸稲造国際奨学金」に応募できます。

GCPの学生で協定校に留学する場合は「小林祐子留学奨学金」と「北條文緒留学奨学金」に応募できます。詳細は英語センター(LARECE)でご確認ください。

### Q11. 外部奨学金にはどんなものがありますか？

A. 本学が申請窓口となっている奨学金は以下の3種類があります。

一つ目が「JASSO海外留学支援制度(協定派遣)」です。この奨学金は協定校留学が対象のため、募集時期になりましたら対象者にご連絡します。

「トビタテ！留学JAPAN」と「東京グローバル・パスポート」についてはCampusSquareに記載していますので、そちらをご確認ください。

その他に、個人で応募可能な財団からの奨学金もあります。インターネットを活用し、ご自身で調べてみてください。

## 留学準備・出願について

Q12. 協定校留学の手続きの流れについて知りたいです。

A. 協定校留学の場合は「留学先の選定」→「GPA と語学スコアの確保」→「学内出願」→「学内審査合格」→「留学先への出願」→「留学許可取得」→「渡航」となります。

Q13. 認定校留学の手続きの流れについて知りたいです。

A. 認定校留学の場合は「留学先の選定」→「GPA と語学スコアの確保」→「留学先へ出願」→「入学許可取得」→「学内出願」→「学内審査合格」→「渡航」となります。

留学先大学からの入学許可書が必要になりますので、先に留学先への出願を進めてください（留学先が認定校留学の条件を満たしているか不明な場合は国際交流センターでご確認ください）。留学エージェントを通して準備をする方法もあります。

Q14. 学内出願の締め切り日はいつですか？

A. 協定校の学内出願は 6 月と 12 月にありますが、春出発は 6 月、秋出発は 12 月に出席します（例：2 年次後期に留学希望の場合、1 年次の 12 月に出席／3 年次前期に留学希望の場合、2 年次の 6 月に出席）。

認定校の学内出願は 6 月と 12 月にありますが、春出発は 12 月、秋出発は 6 月に出席します（例：2 年次後期に留学希望の場合、2 年次の 6 月に出席／3 年次前期に留学希望の場合、2 年次の 12 月に出席）。

Q15. 学内出願について教えてください。

A. 毎年 5 月・10 月ごろに CampusSquare に出願書類が掲載されます。ダウンロードして記入（手書きでも PC などによる入力でも構いません）後、出願締め切り日までに国際交流センター窓口へ提出してください。書類選考後に、面接試験があります。

「様式 2 留学計画書」に記入する履修予定科目はアドバイザーの先生に相談して決めてください。

Q16. 留学計画書に添付する「留学先大学における学習計画」には何を書けばいいですか？

A. 志望動機、留学先大学を選んだ理由、履修希望科目を選んだ理由、帰国後のキャリアプランなど、留学の目的や留学計画を記述してください。

### Q17. GPA はいくつ必要ですか？

A. 協定校留学の場合、最低ラインは 2.5 ですが、学力要件は留学先によって異なります。希望先大学の要件を満たしていない場合は出願できませんので、GPA を落とさないように注意してください。

協定校の学内出願時は、6 月出願者は前年度分までの累積 GPA を、12 月出願者はその年の前期分までの累積 GPA を提出します。

### Q18. 語学要件について教えてください。

A. 留学に必要な語学力を証明するために、語学試験の公式スコアが必要になります。

英語であれば IELTS または TOEFL iBT のどちらか(TOEIC や英検を受け付けている留学先も数校あります)、中国語は HSK もしくは TOCFL、韓国語は TOPIK などを受験します。

協定校留学の学内出願の場合、6 月出願は 6 月半ばまでに、12 月出願は 11 月末までにスコアを取得できるように受験してください。

希望先大学の要件を満たしていない場合は出願できませんので、早めに準備をするようにしてください。アジア圏で要件の指定がない大学については、公式スコアの提出は必須ではありませんが、学内出願時の面接試験で語学力を確認します。

### Q19. IELTS と TOEFL iBT のどちらを受験すべきですか？

A. イギリスの大学は IELTS しか受け付けていませんので、イギリスを希望する方は IELTS を受験してください。その他については希望先大学の要件を満たす限り、ご自分に合う試験を受験してください。IELTS の対策については、英語センターへご相談ください。

IELTS の One Skill Retake、IELTS Online、TOEFL の MyBest Scores、Home Edition などの使用については国際交流センターへお問い合わせください。

### Q20. 英語力を伸ばすにはどうしたらいいですか？

A. 英語センター(LARECE)でアドバイスを受けられますので、訪ねてみてください。

## 留学先での履修・生活について

### Q21. 留学先ではどんな科目がとれますか？

A. 協定校留学・認定校留学では、本学で学んでいる分野の科目を履修することが条件となります。ただし、留学先大学によっては、履修制限がある科目もあります。留学計画を立てる際には、履修可能な科目がどれぐらいあるかを必ずご確認ください。また、実技、インターシップ科目などは単位認定の対象外ですので履修を控えてください。スケジュールに余裕がある場合は分野外の科目を履修しても構いません。

## Q22. 留学先では何単位ぐらい取れますか？

A. 留学先での取得単位数がそのまま本学で認定されるわけではなく、現地での授業時間等によって異なります。基本的な考え方として、外国語科目は1単位=1,350分、講義科目は1単位=675分の計算となります。単位認定の手続きは学務課で行っていますので、質問のある方は学務課でご相談ください。

## Q23. 留学中はどこに滞在しますか？

A. 通常は学寮になりますが、ホームステイを選択できる大学もあります。また、学寮の倍率が高い大学などは、抽選に外れた場合、留学先からのサポートでホームステイや学外アパートを探すこともあります。

## その他

## Q24. 過去に留学した先輩と直接連絡を取ることができますか？

A. 国際交流センターにお問い合わせください。該当者がいればご紹介します。

## Q25. 留学に行くとゼミの履修、必修科目の履修はどうなりますか？

A. 学務課の担当になりますので、学務課でご確認ください。

## Q26. 留学すると就活の時期はどうなりますか？

A. キャリアセンターで個別相談を行っていますので、留学前に一度キャリアセンターで相談してみてください。

## Q27. 留学先の治安が心配です。

A. 協定校については、治安面なども考慮して安心できる大学と協定を結んでいます。また、学生の留学中は国際交流センターが現地の担当者と連絡を取り、安全面などを確認しています。ただし、治安の良い地域であっても夜間の外出や人気のないエリアの一人歩きは危険ですので、留学中は常に気を付けて過ごしてください。

## Q28. 協定校・認定校以外の留学方法はありますか？

A. 本学を休学し留学する休学留学の制度があります。休学留学は、協定校・認定校留学と異なり、単位認定がありません。また、留学期間が休学になりますので、4年間での卒業もできません。詳細は学務課でご確認ください。

### Q29. 協定校留学・認定校留学・休学留学以外で、短期の参加可能な留学プログラムはありますか？

1 か月程度の短期留学は、春期休暇中と夏季休暇中に本学の語学研修プログラムがあります。また、本学の教員が引率し、1 週間ほど現地学習を行うスタディ・ツアーやテーマに沿って 3 週間現地学習を行うケンブリッジ教養講座などもあります。

説明会情報などは CampusSquare に掲載されます。国際交流センターの公式 X でもお知らせしています：[https://x.com/twcu\\_iec](https://x.com/twcu_iec)

### Q30. 学内選考で合格したら必ず留学できますか？

A. 学内選考合格後に、ご自身で留学先大学に出願します。最終決定は留学先大学が行いますので、学内選考で合格しても留学できないことがあります。また、留学先への出願時までには GPA が下がっていたり、ビザの手続きの遅れにより、留学できなくなることもありますので、学内選考後も気を付けて準備を進めてください。

### Q31. 長期留学と資格所得(教職・学芸員など)の両立はできますか？

A. 資格課程のスケジュールと留学時期が合わないことが多いため、留学を希望する方は 4 年で卒業できない可能性が高いです。留学の時期を学務課でご確認ください。

### Q32. 大学院生でも協定校・認定校留学に出願できますか？

A. 本学大学院への進学が決定している学部 4 年生と、博士前期課程の学生のみとなりますが、大学院生用の科目が用意されている大学への出願が可能です。

### Q33. 国際交流センターで出願書類の添削を受け付けていますか？

A. 添削は受け付けていませんので、ご了承ください。

### Q34. 学内出願後に留学期間の変更や辞退はできますか？

A. 原則として出願後の変更や辞退はできません。変更がやむを得ない場合は早めにご相談ください。

以上